

金属拡底式 コンクリート用 回転・打撃施工  
メタルアンダーカットアンカー

NETIS登録番号：KT-220131-A

サンコーテクノ株式会社

〒270-0163 千葉県流山市南流山3-10-7

TEL 04-7157-3057 FAX 04-7157-8350

URL https://sanko-techno.co.jp

mail reference@sanko-techno.co.jp

[拠点]札幌支店、仙台支店、本社営業、横浜営業所、静岡営業所、名古屋支店、新潟営業所、金沢営業所、大阪支社、岡山営業所、広島支店、高松営業所、福岡支店、鹿児島営業所



概要

コンクリートに穿孔した孔に固着する「あと施工アンカー」は、固着機構（拡張による摩擦力・接着剤による付着力など）と施工品質、母材の状態などアンカーに関わるさまざまな要因からその性能は大きく影響を受ける。近年のインフラ長寿命化に伴い、重要な付帯設備の新設・維持更新では、より確実で信頼性の高いあと施工アンカーが要求される。「メタルアンダーカットアンカー」は、アンカーと専用ツールに施された目視確認の機能により、確実な施工と管理が行える。また、施工ではハンマードリルの回転・打撃力により、拡底の作業が素早く行え、母材の躯体コンクリートに対し大きな拡底部を少ない作業工程で正確に形成することが可能である。用途に応じた種類も豊富で、重量物に対応するMUCタイプから軽量物向けのMUSタイプ、落下防止用のSFMUSタイプなどの種類がある。

メタルアンダーカットアンカー

種類	ステンレス	溶融亜鉛めっき	サイズ	用途	撤去	充填剤併用	NETIS登録
MUC	○	○	M12,M16,M20	中・重量物	○*	○	○
	○	○	M24 受注生産		○	×	×
MUS	○	○	M8,M10,M12	軽量物	×	○	○
SFMUS	○	×	M10~M12相当	落下防止	×	×	○

※充填剤を併用した場合、抜取工具による撤去は不可



特長

1. アンカー自体で孔壁を円錐状に形成しながら拡底するセルフアンダーカット方式により、少ない作業工程で正確な拡底形成が可能である。
2. アンカー本体と専用マシンホルダー・ドリルで、作業工程ごとの完了が目視確認できる。

ストッパー付きドリル（専用ツール）



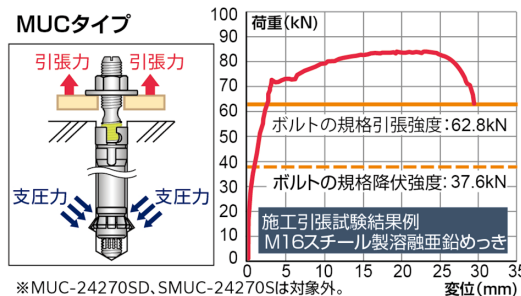
マシンホルダー（専用ツール）



アンカー本体



3. 支圧力による固着機能により、ボルトの引張強度に達する引き抜き力を発揮できる（MUCタイプ）。



4. 専用の抜き取りホルダーと市販の電動工具で、コンクリートからアンカーを完全に取り除くことが可能である（MUCタイプ）。
5. 長期的な母材劣化対策として、穿孔した孔とアンカーの隙間をなくすため、充填材を使用した施工も可能である（MUCタイプ）。